



# 令和8年度全国学力・学習状況調査の結果より



## 1 教科に関する調査結果

### ■各教科の平均正答率は、全国を下回るまたは県と同等

- ・小6：国語、算数は、全国を下回りました。
- ・中3：国語、英語（3技能）は、全国を下回りました。  
数学は、全国を下回りましたが県と同等でした。

※学力面において、細かい桁における微細な差異が実質的な違いを示すものではないため、市や県には小数点以下を四捨五入した整数値で結果が提供されています。

《各教科の平均正答率、平均 IRT》

【小学校6年生】

国語：燕市 55 県 58 全国 60.9  
算数：燕市 54 県 55 全国 56.4

【中学校3年生】

国語：燕市 61 県 62 全国 63.9

数学：燕市 54 県 54 全国 57.0

英語：燕市 465 県 482 全国 499

（英語は英語3技能「聞くこと・読むこと・書くこと」の平均 IRT スコア）

※IRTとは、国際的な学力調査や英語資格・検定試験で採用されるテスト理論であり、異なる問題から構成される試験・調査の結果を同じ尺度で比較するためのもの。

## 2 質問調査結果

### ■「授業がよく分かる」の肯定的な回答の割合は、全国より低い傾向

- ・小6：国語、算数ともに全国を下回りました。
- ・中3：国語は全国を下回りました、数学、英語は全国と同程度でした。

### ■「自己肯定感」「主体性」「社会性」に関わる項目で高い傾向

第3次燕市学校教育基本計画の目標1～3に関する項目で、それぞれ高い傾向となりました。

自己肯定感：小6は全国と同程度、中3は全国を上回りました。

主体性：小6、中3ともに全国を上回りました。

社会性：小6は全国と同程度、中3は全国を上回りました。

《肯定的な回答率》

【小学校6年生】

国語：燕市 79.1 全国 81.5

算数：燕市 74.0 全国 77.5

【中学校3年生】

国語：燕市 73.4 全国 76.8

数学：燕市 73.7 全国 74.2

英語：燕市 63.9 全国 64.2

《肯定的な回答率》

【自己肯定感】

「自分には良いところがあると思いますか」

小6：燕市 85.3 全国 85.6 中3：燕市 88.3 全国 84.0

【主体性】

「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」

小6：燕市 80.6 全国 79.4 中3：燕市 81.1 全国 78.2

「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」

小6：燕市 80.2 全国 78.4 中3：燕市 84.4 全国 78.0

【社会性】

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」

小6：燕市 96.1 全国 95.8 中3：燕市 98.4 全国 98.9

## 3 今後の取組

（1）学びの土台『読んだことや聞いたことが「分かる」こと、学びたいと思うこと』をつくるため、以下の3点を推進します。

- ①児童生徒が読んだり聞いたりしたことが「分かる」楽しさを実感するため、児童生徒の実態に合わせた授業の手立てを行います。
- ②「RS 課題（視写等）」や「認知機能強化トレーニング（コグトレ）」を実施して基礎的読解力や認知能力を育みます。
- ③リーディングスキルテストの結果から児童生徒の実態を把握し、授業改善に活用します。

（2）第3次燕市学校教育基本計画に示した5つの目標の実現に向け、現在展開している16の重点施策を着実に展開していきます。